

教科	国語	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
銀色の裏地 5時間(読⑤)	5	<p>◎ 比喻や反復などの表現の工夫に気づくことができる。</p> <p>◎ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができる。</p> <p>○ 情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。</p> <p>■ 印象に残ったことを伝え合う。</p> <p>☆ 友情、信頼や相互理解に関わる題材(道徳)</p>	<p>・ 比喻や反復などの表現の工夫に気づいている。</p> <p>・ 情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</p>	<p>「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。</p>	<p>粘り強く登場人物の相互関係や心情を捉え、学習の見通しをもって印象に残ったことを伝え合おうとしている。</p>
きいて、きいて、きいてみよう 6時間(話・聞⑥)	6	<p>◎ 情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。</p> <p>◎ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</p> <p>○ 話し言葉と書き言葉との違いに気づくことができる。</p> <p>○ 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討することができる。</p> <p>■ インタビューをし、報告する。</p> <p>☆ インタビューを行い、報告する活動</p> <p>☆ インタビューの録音・録画(</p>	<p>・ 話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。</p> <p>・ 情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</p>	<p>・ 「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。</p> <p>・ 「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。</p>	<p>粘り強く話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、学習の見通しをもってインタビューをしたり、報告したりしようとしている。</p>

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
見立てる 言葉の意味が分かること 【情報】原因と結果	7	<p>◎原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる。</p> <p>◎事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができる。</p> <p>○文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解することができる。</p> <p>○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。</p> <p>■考えたことを伝え合う。</p> <p>☆外国語や異文化への興味をもち、理解する態度を養う題材(外国語、道徳、総合的な学習の時間)</p>	<p>・文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。</p> <p>・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。</p>	<p>・「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。</p> <p>・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。</p>	<p>粘り強く文章全体の構成を捉えて要旨を把握し、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。</p>
みんなが使いやすいデザイン	8	<p>◎目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。</p> <p>○情報と情報との関係づけのしかたを理解し使うことができる。</p> <p>■報告する文章を書く。</p> <p>☆よりよい社会や学校生活をつくろうと考える題材(道徳、総合的な学習の時間)</p> <p>☆調べたことを報告する文章の書き方を工夫する活動(理科、社会、総合的な学習の時間)</p> <p>☆インターネットによる情報収集(ICT活用)</p>	<p>情報と情報との関係づけのしかたを理解し使っている。</p>	<p>「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>粘り強く目的や意図に応じて集めた材料を分類したり関係づけたりし、学習の見通しをもって報告する文章を書こうとしている。</p>

# 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
作家で広げるわたしたちの読書 モモ	5	◎日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができる。 ○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。 ■本の魅力を伝え合う。 ☆作家を意識して選んだ本を読む活動(図書館)	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。	「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。	積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本の魅力を伝え合おうとしている。
たずねびと 6時間(読⑥)	6	◎人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。 ○比喩や反復などの表現の工夫に気づくことができる。 ■考えたことを伝え合う。 ☆戦争や平和について考えさせるとともに、平和を願う心を養う題材(道徳) ☆紹介された本を選んで読む活動(図書館活用)	比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。	「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。	粘り強く物語の全体像を具体的に想像し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
よりよい学校生活のために 【コラム】意見が対立したときには	6	◎情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 ◎目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討することができる。 ◎互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。 ○思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うことができる。 ■身の回りの問題について、それぞれの立場から考えを伝えて話し合う。 ☆身近な問題に気づき、仲間と共に解決を図る学習(特別活動、社会、総合的な学習の時間) ☆ICT端末の機能を使って、出てきた考えを整理する活動(ICT活用)	・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。 ・情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。	・「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。	粘り強く互いの立場や意図を明確にしながらか、学習の見通しをもって身の回りの問題を解決するために話し合おうとしている。